

## (新) エンパワメントミーティングの進め方

開催場所：学習室（病院西館 3 階）

時 間：毎週火曜日 午後 1 時 30 分から 3 時まで

### < ミーティングの内容と進め方 >

- \* スタッフがミーティングの開始と終了を伝えます。軽いウォーミングアップ後にメンバーから話し合いたいことを提出し、終わりの 10 分間にまとめをします。
- \* ミーティングでは、話し合いたいテーマやトピックを出していただき、質問と応答の形で話し合いを進めていきます。
- \* 仲間と共に、しらふで生きることへの気づきと回復のための力をつけていくこと（エンパワメント）が目的です。
- \* 第 5 火曜日はミーティングをビデオ鑑賞や周辺の散歩などに変更し、活用できます。

### < ミーティングを進めるうえでの留意事項 >

- ① ミーティングのなかで話し合ったことは、個人の秘密を尊重し、別の場所では言わないでください。
- ② いま発言している人が伝えたいことに耳を傾けてください。
- ③ 「質問」には、間違った質問はありません。また、どのような質問にも意味があります。質問することが最大の支援となります。（ただし、質問は一度に 3 回までです）
- ④ 質問する時に大切なことは、意見を押しつけないこと、結果や結論を求めないこと、相手を変えようとしめないことなど、です。
- ⑤ このミーティングは病院やスタッフへの要求を出す場所ではありません。



### \*\*\*\*\* フィードバックとアフターセッション \*\*\*\*\*

- ① 発言へのフィードバックは、「話し手がどう見えるか」気づいたこと・感じたことを、自分を主語にして伝えます。
- ② 提案がある場合はメッセージとして、自身の経験を簡潔に伝えてください。
- ③ どうしても意見を言いたいときは「意見を言ってもいい？」と相手に許可を得たり、「これは自分の勝手な意見だから」と前置きし、一歩距離を置いて話します。
- ④ 話された物事の解決ではなく、感情の解決を大切にします。
- ⑤ 自分に正直で誠実でありつづけるようにしてください。
- ⑥ 最後に、参加者同士でグループを通して感謝したこと、素晴らしいと感じたことなどについてアフターセッション（肯定的な働きかけ）をし、伝え合います。

「依存症者のためのエンパワメントプログラム ファシリテーション・ガイド」治療共同体研究会代表 引土絵未 編集・発行（2017.12.9）を参照し、2019 年 3 月に改訂しています。